

第2期 京葉ガス「お客さま友の会」4回目の活動

小・中学校向け教育支援プログラム 環境にやさしい「エコ・クッキング」などを体験

2年目（2期目）を迎えた京葉ガス「お客さま友の会」。今年の4回目となる活動を9月9日、京葉ガス松戸ショールームなどで行い、23人の会員が参加しました。今回は当社の小・中学校向け教育支援プログラム「出張授業」の体験や、「お客さまコールセンター」「料金センター」の業務説明を行いました。

京葉ガス「お客さま友の会」は、日頃ご愛顧いただいているお客さまから当社の活動についてご意見を拝聴し、より一層のサービス向上につなげていくため昨年1月に設立しました。

2年目となる今年は、新たに募集した24人の会員により、これまで3回の活動を実施し、多くの貴重なご意見をいただいています。

9月9日に実施した4回目の活動では、松戸ショールームの料理教室で「エコ・クッキング(※)」を、昼食を兼ねて体験しました。エコ・クッキングは当社が実施している「出張授業」メニューのひとつで、毎日の暮らしの中で実践できる身近なエコ・ポイントを、調理実習をしながら学ぶ最も人気のある授業です。今回は通常の授業と同様に「材料を無駄なく使い切る」「ガスや電気などのエネルギーを上手に使う」「水を節約し生ごみを上手に処理する」など、具体的なエコ・ポイントを説明した後、実際に料理を行いました。

午後からは、「出張授業」を実施する目的やエコ・クッキング以外の3つの授業メニューについて、デモンストレーションを交えて説明したほか、基幹業務を担う「お客さまコールセンター」「料金センター」について業務説明が行われました。

参加した会員からは「エネルギーの大切さを伝える授業は非常に大切。自宅でも実践したい」「“食べること”は基本なので、子どもたちがエコを考えるきっかけになりやすい」「PTAの行事として協力してほしい」などの感想が聞かれました。

京葉ガスは「お客さま友の会」をはじめとするさまざまな活動を通じ、お客さまから直接いただく声を真摯に受け止め、よりよいお客さまサービスの向上に努力してまいります。

※「エコ・クッキング」は東京ガスの登録商標です。



▲環境を考えながら楽しく料理するエコ・クッキング



▲授業のひとつ「冷熱実験」をデモンストレーション